

一般質問

町政を問う

今回3名が質問し、
その要約を掲載しました。

桐原 健一 議員 …………… 7 P

- ・町営住宅の入居待機者対策について
- ・防災対策について
- ・城里町の町づくりについて

南 條 治 議員 …………… 8 P

- ・行財政改革と町づくりについて

杉 山 清 議員 …………… 9 P

- ・災害対策について
- ・町内河川について
- ・町道拡幅について





桐原 健一 議員

町営住宅の入居待機者対策について

〈町長〉入居者選考委員会を年4～5回開催しています。



桐原 本町において、入居待機者は何人いるのか。

町長 入居待機者数は現在19名おりますが、来月開催される入居者選考委員会において、12名の審査が行われる予定である。

桐原 民間賃貸住宅家賃の一部を補助する制度をつくってはどうか。

町長 県内ではひたちなか市が2年前から実施しております。町営住宅の建て

防災対策について

〈町長〉音声自動応答サービスの購入を視野に入れた調査研究を行ってまいりたい。

桐原 防災行政無線の町内一斉緊急放送の内容を電話で聞くことができる（音声自動応答サービス事業）の取り組みを

してはどうか。
町長 防災行政無線の内容を周知徹底するという点において、町民への情報伝達手段としての役割を担う防災設備であり、平常時から正確な情報を提供することが重要である。

替え時期を見極めながら、今後慎重に検討してまいりたい。

桐原 避難所に非常用発電機又は太陽光発電装置や蓄電池などを整備する必要

があると思うが。
町長 町内の避難所に非常用発電機を設置しているところは今のところございません。蓄電池を備えた太陽光発電システムを、役場新庁舎

建設に併せて、国の地域グリーンニューディール基金事業を活用して整備していく。

城里町の町づくりについて

〈町長〉安心して暮らせるようになるまで、頑張つてやっていきたい。

桐原 町づくりを

行い3年が経過し、事務事業の評価を自身でどのように考えるか。
町長 7つの公約を掲げて町長に就任したわけですが、自分自身での評価というものは、余りにもおこがましくなってしまうので、ひかえさせていただきます。

桐原 町づくりを

ダッシュを取る決意はあるのか。
町長 庁舎建設は、ようやく設計段階に入ったばかりであり、今退職することはあまりにも無責任である。庁舎建設もでき、防災関係もしっかりとしたものを作成し、城里町民が安心して暮らせるようになるまで、頑張つてやっていきたい。



行財政改革と町づくりについて



なんじょう おさむ
南條 治 議員

〈町長〉 過疎債、合併特例債の時限立法がある間は、有利な方法で使っていく。



南條 町幼稚園舎が老朽化しているが、町の考えは。

町長 建設から42年経過。園児数は合併来減少。本年度は58名。今後園児数の動向を注視しながら運営方針を検討してまいります。

南條 七会中学校の今後について。

町長 生徒数は現在49名。教育環境の

確保や部活動に支障。PTAや地域住民の意見を参考に方向を模索していきます。

教育長 保護者のアンケートの結果、「合併したい。合併した方が良い。」が全体の85%。「どちらでもない。」が6%。「反対」が9%という結果でした。

南條 県内の自治体で一番高齢化が進んでいるが、今後の取り組みは。

町長 今後の行政運営の中で課題。高齢者の生きがいと健康づくりに重点を置いて事業を推進してまいります。



(緊急通報装置) (愛の定期便) (配食サービス) (地域ケアシステム推進) (シルバー人材センター運営) (ふれあいサロン) いずれも一定の成果があったと考えている。積極的に高齢者福祉事業に取り組み、元気に暮らせるまちづくり鋭意努力したい。

全体の米が(ブランド品)となるよう各生産団体と努力したい。県が都内に出店しているアンテナショップ「黄門マルシェ」の積極的な参画や有名デパートへの販路開拓など今検討している。

産業振興課長 現在、国あるいは県において6次産業化を推進。生産者が自ら製品加工し販売。そして所得向上をねらう。日本一の米を利用して米粉パン等々の確保。直売所も考え、補助

町長 町内5ヶ所に立看板を設置。町

に立看板を設置。町

南條 町商店街について町長の思いは。
町長 身近な商業地としての魅力の向上と商店経営の近代化。商店街組織の育成強化に取り組む必要を感じている。

南條 過疎債、合併特例債に依存していた分をこれから何にシフトしていくのか。

町長 時限立法がある間は有利な方法で使っていく。その先が見えないのが実情。不要不急のことについてはなるべく早い段階時期に処理。金のかからない体質にしておかなければならない。

災害対策について

〈町長〉 県外の自治体と相互応援協定を結べるよう努めてまいりたい。



すぎやま きよし 杉山 清 議員

杉山 災害時の相互応援協定の追加（県内外）締結を考えては。

町長 現応援協定の見直しを含め新たな自治体と相互応援協定を検討してまいります。

杉山 災害時の救助物資供給に関する協定を町内外事業所と締結しては。

町長 町内外の事業所と締結に向け検討してまいります。

杉山 災害時の燃料供給に関する協定を追加締結する考えは有るか。

町長 応援して頂ける業界・業者と検討してまいります。

杉山 町内の災害時応援業者は24社が登録済ですが、幅広く登録と協力を頂いては。

町長 この制度を

町内事業所に周知し、幅広く登録頂ければと思います。

杉山 女性消防団

員は県内では34自治体に組織されています。町としては組織化する考えは有るか。

町長 女性消防団の設置に向けて検討

します。

杉山 大震災を勘案し、連日出勤の消防団員の報酬（手当）

を3日目から割増出動手当を考慮しては。

町長 県内外消防団を注視し慎重に対応してまいりたい。



町内河川について

〈町長〉

とにかく、国や県に要望を続けてまいりたい。

杉山 県北地域で県への要望が一番多いのは河川整備です

が、町は昨年度河川整備の要望を県へ何

件提出し、着工出来たのは何件か。

町長 県へは38件要望し、着工出来たのは28件です。

杉山 河川整備を進める為に残土処分場を早急に確保出来ないか。

町長 県、地元区長と協議調整し確保してまいります。

杉山 上坪地区の洪水対策として根古屋橋改修を早急に県にはかつて頂きたい。

町長 国道123

号が町道認可と成る前に改めて県に要望

町道拡幅について

〈町長〉

十分に勘案し、整備手法の一つとして検討。

杉山 住宅密集地の幹線道路や通学路、山間地道路で、車両の交互通行困難路線があります。安全対策と費用対効果を考え1・5車線（退避所）の設置は出来な

いか。

町長 現地の状況や地元の意向を十分に勘案し、費用対効

してまいります。

杉山 坪地区の冠水対策として江川・

桂川の樋門に強制排水の設備を関係機関

にお願い出来ないか。

町長 国土交通省、県と協議し強く設置を要望してまいります。

